

CASBEE®-ウェルネスオフィス | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-ウェルネスオフィス2021年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-WO_2021(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 評価パターン	
建物名称	八重洲一丁目北地区第一種市街地再開発事業に伴う施設建築物等新築工事(南街区)	階数	地上44F、地下3F
建設地	東京都中央区八重洲一丁目3番地	構造	SRC造
用途地域	市街化区域、防火地域、商業地域	平均居住人員	1,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物品販売業を営む店舗、自	評価の段階	設計段階(実施設計・施工)評価
竣工年	2029年7月 予定	評価の実施日	2025年4月1日
敷地面積	7,558 m ²	作成者	大成建設株式会社
建築面積	6,386 m ²	確認日	2025年4月1日
延床面積	185,534 m ²	確認者	大成建設株式会社
		評価対象	パターン1
		1-3 外観	
			

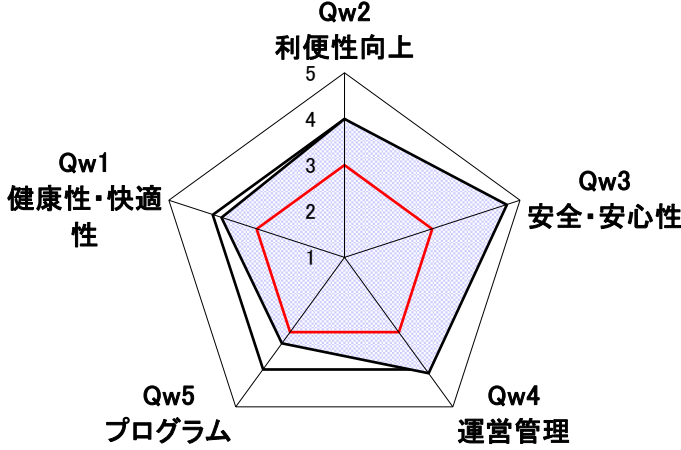
2-1 総合評価

Rank: S 75.5 / 100



S ランク: ★★★★★ > 75
 A ランク: ★★★★☆ ≧ 65
 B+ランク: ★★★☆☆ ≧ 50
 B-ランク: ★★☆☆☆ ≧ 40
 C ランク: ★☆☆☆☆ < 40

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

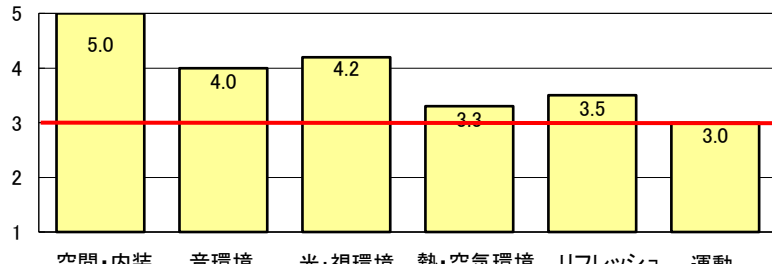


2-3 中項目の評価(バーチャート)

基本性能

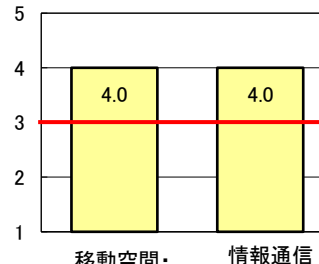
Qw1 健康性・快適性

Score= 3.8



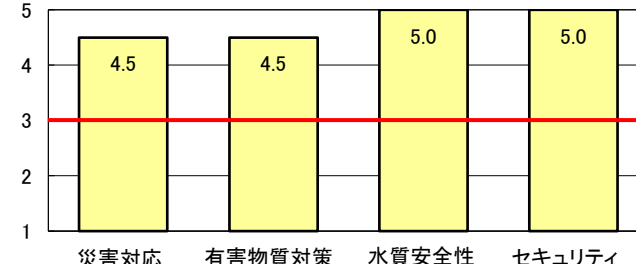
Qw2 利便性向上

Score= 4.0



Qw3 安全・安心性

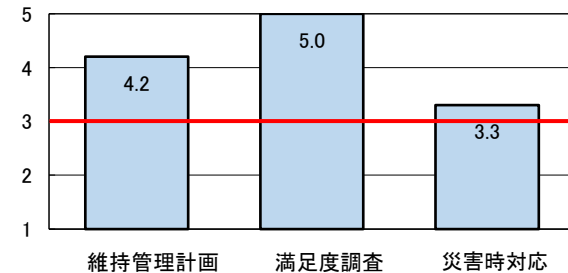
Score= 4.7



運用管理

Qw4 運営管理

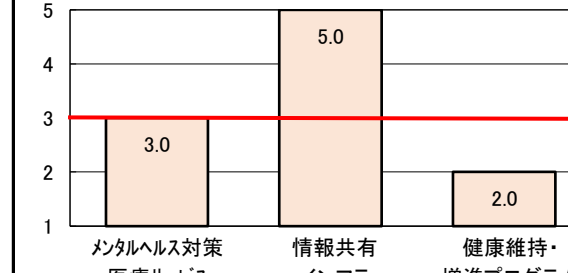
Score 4.1



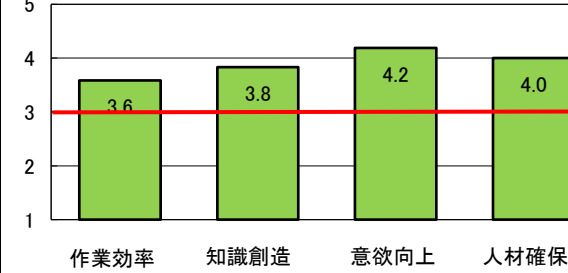
プログラム

Qw5 プログラム

Score = 3.3



参考: 知的生産性の視点に基づいた評価



3 設計上の配慮事項

総合
 高い外皮性能により、環境負荷の低減を図った計画としている。
 内装は、日本橋川を中心とした新たなライフスタイルの形成を行い、創造的なオフィス空間を演出した。
 また、植栽を設ける等、オフィス環境を向上させる計画とした。

Qw1 健康性・快適性 ゆとりある天井高を確保し、開放的な執務スペースを計画しており、断熱性の高い外壁や窓を採用することにより、オフィス利用者が快適に過ごせる設計としている。	Qw2 利便性向上 OAフロアの設置、OA機器用のコンセント容量45VA/m ² 以上を確保し、利便性の高いオフィスを計画している。	Qw3 安全・安心性 耐震性を基準法の1.5倍相当で設計している。セキュリティ面では、監視カメラや入退室管理システムを採用することにより安全・安心性に配慮した計画をしている。
Qw4 運営管理 維持保全計画、中長期保全計画を行い、実施体制を確立している。また、入居組織の満足度調査を定期的実施し、改善に努めていく体制が確立している。	Qw5 プログラム ビルサービスやイベントの情報を周知している。また、共用部でのWifi接続が可能としている。	その他